
座る子

森かえで

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
座る子

【コード】
N1502C

【作者名】
森かえで

【あらすじ】
街の中でずっと座ってんの。とにかくな、これがめっちゃいいんやっつて！

(前書き)

久しぶりに執筆しました…！

短編ですがちょっと続くかもしれません。ある程度書き終えたら、連載としてまとめようかとも思っています。上記を念頭に置いて、どうぞ。

月曜日で人少ないやろうし、日も軽く陰つとるし。

本を、それもハードカバーの難しそうなやつを持ってく。

magari 角の小さい歯医者さんで右に折れると、ゆるやかに昇っていく道。色あせたアスファルト、ところどころが錆びたガードレール。ずっとまっすぐ行くと丘の公園が見えんだ。

で、ガードレールの木陰になつてるとこに座る。本開いて、読む。時々行き過ぎる人が、物珍しそうにウチ見てる気い、するけど、気にせんわ。浮いとるくらいがちょうどいいの。

毎日な、どつか街の中に座つて、景色見て、本読んだりらくがきしたりジュース飲んだりする。

街の景色とか見え方とかつてさ、一日の間にクルクル変わつて、ホント素敵なんやつて。

人が入れ替わつてくのはわかるやん、お昼はおばちゃんやおばあちゃん、夕方はぺちゃくちゃしゃべる中高生やサラリーマンのおつちゃんとか、まあ場所によつて色々あるけどな。そんでな、木とか草花とか、建物も微妙に表情変えたりしてな。ああうん、やつぱ全然違う。そういうのが全部新鮮でな、ピチピチして見えるんよ。

そんで、それだけじゃいかんの。その景色と、ずっとその場所に身を置いとるウチとの間に、一定の、透明な隔たりがあること。

ウチはコレが気持ちいいやな。雰囲気になじむの好きじゃない。なじんだら楽しむもんじゃなくなる気いする。お母さんは変つて言うんやけど、周りの景色を自分とは他の部分に切り離しとくの。本とかあやとりとかカルピスみたいに、手のひらにのせて楽しむんよ。

そんなんしてダルダル過ごして、一日つて、スゴいんやなあつて感動しっぱなしやわ。

ずっと動かんと一日中座ってて、結構広範囲周ったりするしな。
うち、知られとるとこじゃ知られとるらしいわ。

呼称がな、不思議っ子、とか、座る子、やて。なんやソリヤって
感じやなあ。

(後書き)

読んでいただけて嬉しいです。

ありがとうございました！

お暇があれば評価・感想よろしくお願いします！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1502c/>

座る子

2010年12月31日05時17分発行